

東しみん

東風 ~こち~

平成27年
3月30日(月)

救急・外来棟 いよいよ開棟!!

今まで以上に高度で安心な医療を皆様に提供し、より信頼される病院を目指します。



南西側からの外観

2階へのエスカレーター



2階・外来診察室



外来診察室を2階の1フロアに集約。色分けされた大きな表示で、明るくわかりやすくなりました。

1階・総合受付



3階・手術室



手術室や集中治療室を拡張し、重症患者さんの受け入れ体制を強化します。

1階・救急車専用入口



救急車4台の同時受入れが可能です。

免震構造



災害拠点病院としての機能を備え、環境にも配慮しています。

屋上緑化



病院機能評価の認定を更新しました



当院は、財団法人日本医療機能評価機構の評価認定を受け、標準的な水準以上に達していると評価され、「認定病院」として認められました。

今後も、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供できるよう、常に努力してまいります。

もくじ

P 2

- ◇医療最前線②
鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下手術
- ◇イベントレポート

P 3

- ◇当院のエキスパート
医学物理士
- ◇チーム医療の一員として
栄養管理科

P 4

- ◇連携医紹介
- ◇市民健康講座のお知らせ

救急・外来棟開棟記念式典・内覧会 開催

3月7日（土）・8日（日）に救急・外来棟開棟記念式典・内覧会を開催しました。

7日の式典では、河村 たかし市長の挨拶に始まり、来賓の方の祝辞をいただきました。



7日の午後は近隣にお住まいの方向けの内覧会、8日の午前は医療機関向け、午後是一般の方向けの内覧会を開催しました。2日間で約1,500名の方々に新しい救急・外来棟をご覧いただきました。



医療最前線 VOL.2

そけい 鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡下手術



第二外科部長
柴田 康行

そけい 鼠径ヘルニアとは、鼠径部（足の付け根）にお腹の内容物が脱出してくる病気で、脱出する内容が腸であることが多いため、俗に「脱腸」と呼ばれています。

お腹の壁が弱くなって脱出するため、加齢により筋肉や筋膜が弱くなった人や、力仕事や立ち仕事、便秘や肥満、喘息などで咳をよくする人などに多く見られます。

この病気は一度発症してしまうと、筋肉を鍛えたり、ヘルニアバンドをしてもだめで、手術をしないと治りません。出てくる場所への羞恥心から病院を受診しなかったり、面倒くさがって受診しない方もおられ、症状がひどくなって初めて病院に来られる方も見えます。



このような状態になってしまいます...

良性疾患なのですが、脱出したまま戻らなくなってしまう、脱出した腸が首を絞められてしまう（嵌頓かんどんといいます）ことがあります。嵌頓かんどんしてしまった場合は早急に戻さないと腸が腐ってしまい大変な事になるので、注意が必要です。このため、この病気と診断されて、麻酔をかけられる体力がある方には、基本的に手術をお勧めしております。

手術としては腹壁が弱くなって腸が出て来る部位（ヘルニア門かんどんといいます）をどのようにして補強するかによって手術方法が異なります。大まかに言うと、ご本人の組織

を縫い合わせる手術と、メッシュを入れる手術があります。

ご本人の組織を縫い合わせる手術は、術後の突っ張り感や痛み、再発の問題などから、現在あまり行われていません。

メッシュを入れる手術にも大きく分けると2種類手術方法があります。

一つは前方アプローチと呼ばれており、鼠径部を5cmほど切開して直接ヘルニア門にアプローチする方法です。

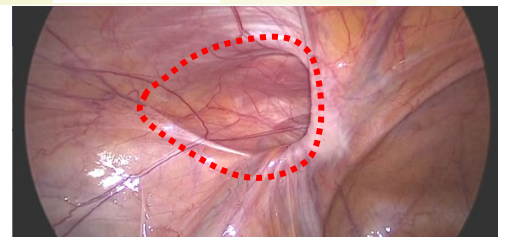
もう一つは腹腔鏡下手術で、へその上を約1cm、左右の側腹部をそれぞれ約5mm切開し、ここから内視鏡や道具を出し入れしてお腹の中側から修復を行います。

腹腔鏡下手術の主な利点は、片側の手術に対する創で反対側にもヘルニアがないか観察でき、そのまま修復ができること、修復用に留置するメッシュがしっかり展開できているか観察できること、術後の回復が早いことなどです。

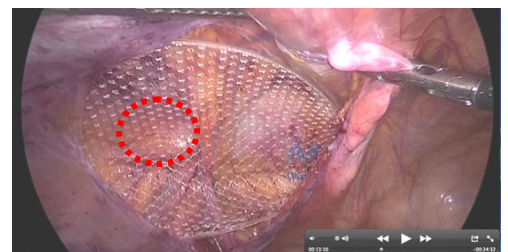
体の表面からでは診断しにくいヘルニアも、腹腔鏡で観察すれば一目瞭然、確実に診断できます。【写真1】

【写真2】に示す様に、「留置したメッシュがたわむことなく補強すべきヘルニア門を十分に覆っているかどうか」が再発を防ぐために重要なのですが、腹腔鏡で観察すればこれまた一目瞭然です。

前方アプローチでは、ここまでの確認は困難です。



【写真1】腹腔鏡で観察したヘルニア門。腹壁の穴から、腸が向こう側へ飛び出してしまいます。



【写真2】腸が出てこないように、腹壁の穴をメッシュで塞ぎました。

また、同じメッシュを留置する手術でも、前方アプローチよりも術後の痛みを訴えられる患者様が少ないのを実感しております。これらの腹腔鏡の長所を生かし、「再発ゼロのヘルニア手術」を目指しております。

当院では2012年4月から腹腔鏡をつかった鼠径ヘルニア手術を開始しております。もちろん手術前に、前方アプローチと腹腔鏡手術の両方を説明させていただき、治療法を選択していただいておりますが、ほとんどの方が腹腔鏡手術を選択しておられます。

「鼠径ヘルニアかも」と思われた方は、恥ずかしがらずに外科を受診して下さい。

The Specialist 当院のスペシャリスト

放射線治療の安全を支えています

「がん」の治療方法には、基本的に「手術（外科治療）」「薬物療法（抗がん剤治療）」「放射線治療」の3種類があります。

医学物理士は「放射線治療」の分野で、安全で適切な治療を行うため、理工学のみならず医療現場を支える専門家です。

医学物理士の役割とは？

①治療機器や放射線量の管理を行っています。

放射線治療には多くの治療機器やコンピュータシステムを使います。医学物理士は、治療機器が正しく作動し、適正な量の放射線が照射されているか、システムが正しく作動しているかを管理しています。

②放射線治療とともに放射線治療の計画を立て、その検証を行っています。

放射線治療を効果的に行うためには、標的にするがんの範囲を正確に決め、必要なだけの放射線を照射して、周りの正常な部分への放射線照射をできるだけ避けることが必要です。

医学物理士は、高度な専門知識をもとに治療計画を検証し、放射線の量と位置が適切であるかを確認しています。

③放射線治療の処方通りに治療が行われていることを保証します。

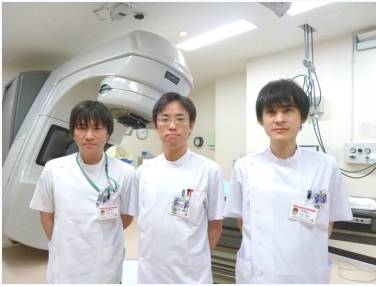
放射線治療では、薬剤の投与量と同じように「放射線量」が重要となります。しかし人が放射線を感じすることはできません。そこで医学物理士はさまざまな測定を行って、患者さんに照射される放射線の量と位置が医師の処方通りになっていることを保証しています。

今後の抱負

放射線治療の技術はここ数年で大きく進歩しています。それに伴い、治療を行う技術者にも高い知識や技術が要求され、医学物理士の需要もますます増えています。

当院では、今年度新たに二名の医学物理士が誕生し、合計三名となりました。

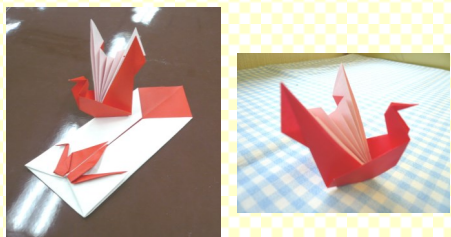
今後も、放射線治療医をはじめ病院スタッフと協力し、患者さんが適切な治療を受けながらより良い生活を送れるよう、安全な治療体制を確立していきます。



中央放射線部
医学物理士
竹元 俊臣
小野 勇磨
永吉 純平

チーム医療の一員として 栄養管理科

12月の声を聴くようになると、栄養管理科では毎年決まった光景が見られます。お正月に使う折鶴をあしらった紅白の箸袋作りです。今年はこの折鶴の箸置きも加わりお正月気分満載でした。



クリスマスからお正月は賑やかな行事が続きますが、入院中の患者様にもそんな気分を少しでも味わっていただきたいと、栄養管理科では、クリスマスは手作りのクリスマスケーキを、正月はお雑煮や黒豆・たつくりなどのお節料理をお出ししています。



クリスマスの献立



お正月の献立



おから入りのブラウニーです。しっとりして、ケーキ屋さん顔負けです！しかもヘルシー！

この「チョココレットブラウニー」の作り方を紹介します。

☆ チョコレートブラウニー ☆



材料（10個分）

サラダ油	60g	レーズン	30g
砂糖	50g	ラム酒	大さじ1
卵	2個	おから	50g
チョコレート	40g	小麦粉	30g
くるみ	30g	ココア	大さじ3
		粉砂糖（飾り用）	適量

- ①サラダ油に砂糖・卵を入れてよく混ぜる。
- ②刻んだチョコレート・くるみ・ラム酒につけたレーズンを①に加えてよく混ぜる。
- ③おからと振った小麦粉とココアも加えてよく混ぜる。
- ④型に流して170に熱したオーブンで20分くらい焼く。
- ⑤飾り用の粉砂糖をふりかける。

入院患者さんから、うれしい声を頂いています！

心のコもったお正月献立、全部おいしかったです。涙の出るほどうれしくて、感謝でいっぱいでした。ありがとうございます。これからも、ひつじの敷紙と鶴のお箸袋を持ち帰ります。

大みそかには年越しそば、新年はおせち料理やてんぷらと、満足しました。配膳の心づかい感じます。器がいいですね！和菓子の入れ物が素敵でした！

正月ができました。ありがとうございました！

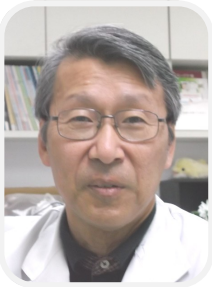
正月気分を少し味わえました。おいしかったです

入院して、元旦におせち料理を食べられて、正月気分になりました。おいしかったです。ありがとうございます。

連携医紹介

東部医療センターは「地域医療支援病院」として、地域の「かかりつけ医」と連携・協力し、高度な治療・検査・入院・手術などの急性期医療を提供しています。

宇野内科



院長 宇野 岳人

現在昭和区の名古屋市立大学病院と石川橋の間にある菊園町で、平成8年から父のあとをついで開業しています。

病院勤務医のころは主に循環器を診ていましたが、当院を受診される方は後期高齢者にあたる方が多いため、地域のかかりつけ医として在宅医療にも力を入れています。

東部医療センターとは、地理的に少し離れていますが、車で15分ぐらいのところ、いままでも数多くの患者様を診ていただいております。今後ともよろしくご厚意申し上げます。

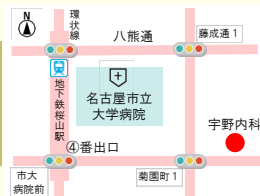


所在地：〒466-0843 名古屋市昭和区菊園町2-20
(地下鉄桜通線「桜山駅」4番出口より、徒歩約8分)

電話番号：052-841-0632

診療科目：内科・小児科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 6:00~8:00	○	○	○	○	○	—



荒川医院



院長 荒川 敏之

私は消化器外科が専門です。しかし現在は内科と皮膚科が診療の大部分を占め、時には心のクリニックを努め、受診される方が気軽に何でも相談できる医師を目指しています。

当院の患者さん用の椅子は、写真のように長椅子を使用しています。以前高齢の方が、回転椅子から落ちそうになったことからの教訓です。子供連れの時は家族が並んで座ることができ、急に気分が悪くなれば、そのまま横になることが出来て大変便利です。

ちなみに私の趣味は、写真のようにラジオコン飛行機の製作と飛行です。

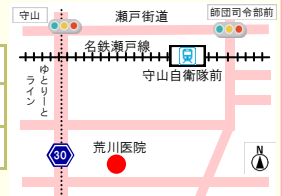


所在地：〒463-0065 名古屋市守山区廿軒家3-24
(名鉄瀬戸線 守山自衛隊前駅から徒歩約2分)

電話番号：052-793-2008

診療科目：消化器科・外科・皮膚科

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
午後 5:00~8:00	○	○	—	○	○	—



初めて当院を受診される際は、ぜひ「かかりつけ医」などからの紹介状をお持ちください。



紹介状をお持ちいただくと、こんないいことがあるんです！

- ①初診料加算額(1,080円)の負担がありません。
- ②かかりつけ医を通して、事前に診療予約ができます。
- ③患者さんのこれまでの診療経過を医師が正確に把握できます。
- ④同じ検査やお薬が重なることを避けられます。

紹介状は、かかりつけ医にお申し出ください。
(その際、基本診療料と紹介状作成料が必要です)



お問い合わせ

地域医療連携センター
Tel 723-7359 Fax 723-7356

市民健康講座 今後の予定

東部医療センターでは、患者さんや市民の方を対象に「市民健康講座」を毎月第3水曜日午後2時30分より開催しています。興味のある方はぜひご参加ください。

日時 4月15日(水)
午後2時30分~
講師 脳血管センター長
金井 秀樹
テーマ 脳卒中治療最前線

日時 5月20日(水)
午後2時30分~
講師 未定
テーマ 未定

日時 6月17日(水)・7月15日(水)
午後2時30分~
講師 内分泌内科部長 赤尾 雅也 他
テーマ 糖尿病について(仮)
【2回シリーズ】

※講師・テーマが決まり次第、病院ホームページや千種区広報、院内掲示などでご案内します。

会場 4階 多目的ホール

参加方法

参加申し込みは必要ありません。直接会場にお越しください。定員200名になり次第締め切ります。(講義時間は1時間~1時間半です)

お問い合わせ 管理課庶務係

基本理念

市民の命と健康を守り、「奉仕」「満足」「笑顔」が見える、質の高い医療を提供します。



基本方針

市立病院として市民の健康のために貢献します。医療の安全と質の向上に努め、患者さんの権利を尊重します。

患者さんは以下の権利を有します

- ・個人の尊厳が守られる権利
- ・医療行為を自由に選択し、決定する権利
- ・平等で良質な医療を受ける権利
- ・十分な説明を受ける権利
- ・プライバシーが保障される権利
- ・診療記録の開示を求める権利
- ・セカンドオピニオンを受ける権利
- ・要望を提案する権利

患者さんには以下の責務を果たしていただきます

- ・ご自身の健康に関する情報を提供する責務
- ・他の患者さんへの医療に支障を与えない責務
- ・医療提供者と協力する責務
- ・病院の規則・指示・助言を守る責務

発行者/名古屋市立東部医療センター
広報委員会

(年4回発行)

名古屋市千種区若水1-2-23

Tel 052-721-7171

<http://www.higashi.hosp.city.nagoya.jp/>

東部医療センター

検索

